

お客様（組合員）本位の業務運営方針／FD宣言

静岡県医師協同組合（以下、当組合といいます）は組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図ることを目的として設立されました。

当組合は、組合員の最善の利益を追求することを基本理念とし、金融庁が定める「顧客本位の業務運営に関する原則1～7」を踏まえ、以下のとおり業務運営方針を定めます。【原則1】

本方針は、職員一人ひとりが日々の業務において実践し、その実効性を高めるため、定期的に検証・見直しを行います。

方針1. お客様（組合員）の最善の利益の追求【原則2】

当組合は組合員から満足と信頼を得るために、組合員第一の業務運営を行います。

組合員の立場にたって考え続けることで、持続的に安定した付加価値の高いサービスを実現し、常に組合員の最善の利益の追求に努めます。

方針2. 組合員の意向にあった保険商品を提供いたします。【原則6】、【原則7】

当組合は組合員の意向を傾聴し、ニーズを的確に把握するとともに、最適な保険商品をパンフレットや見積書を使用してわかりやすく丁寧に説明いたします。

社会・経済等の環境変化にともなう市場動向に迅速かつ柔軟に対応した保険商品を提供してまいります。研修等を通じ、職員の専門性向上に取り組みます。

方針3. 組合員の目線に立ったシンプルでわかりやすい情報提供を行います。【原則5】

保険商品に関する重要な情報を可能な限り専門用語は使わずにわかりやすく説明いたします。

特に、組合員にとって不利益となる事項（保険金を支払えない場合など）については丁寧な説明をいたします。

方針4. 組合員の声を尊重し業務改善に活かします。【原則2】、【原則6】

当組合は、要望として寄せられた「組合員の声」を真摯に受け止め、共有し職員の業務能力の向上に努めます。

方針5. 組合員の利益を尊重いたします。【原則3】、【原則4】

当組合の利益のために組合員の利益を不当に害することがないように業務運営を行います。当組合は保険商品をお勧めするにあたり、保険会社から受け取る代理店手数料の多寡に影響されることなく、組合員のニーズに合った商品をお勧めします。

○宣言の定着を測るための評価指標（KPI）

指標 職員研修の実施状況・実施回数

2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
12回	12回	12回	12回

2025年 コンプライアンス研修 4回実施。

日医医師賠償責任保険の免責の説明を図で説明することでわかりやすいとの声をいただきました。

令和8年2月1日 静岡県医師協同組合